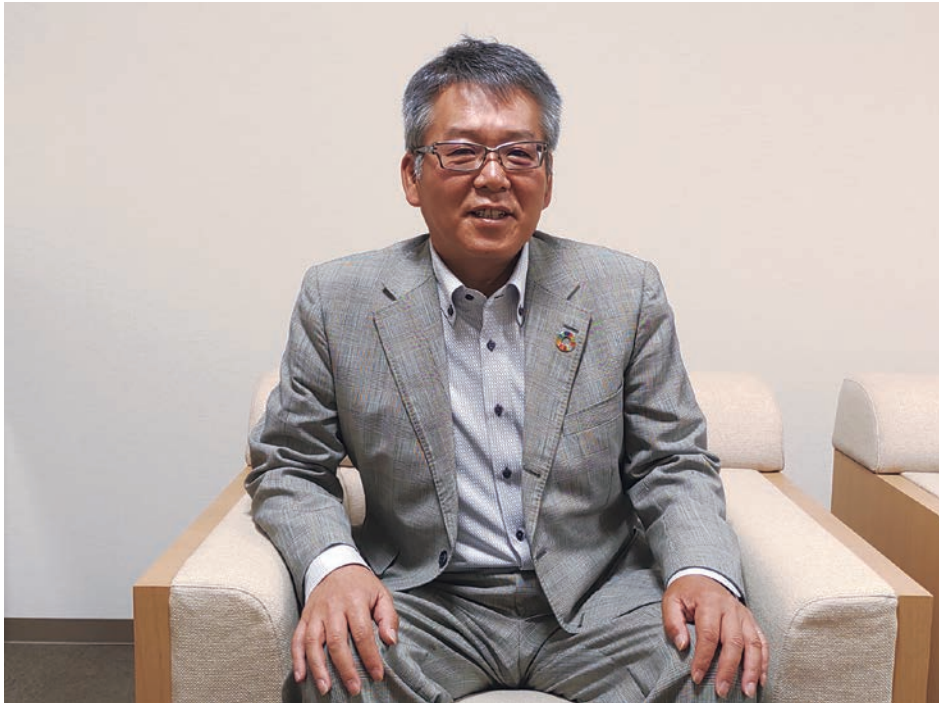


東洋ソーラー

1 先見の明



藤原一美社長

カーボンニュートラル社会を支える技術として、近年改めて脚光を浴びている太陽光発電システムや蓄電池。島根県内では先駆的に販売や施工をスタートさせた東洋ソーラー(株)(松江市北陵町、藤原一美社長)は、高い技術力と丁寧なアフターサービス、顧客目線の営業スタイルで今や山陰随一の施工実績を誇っている。自然災害が多発する中、防災対応にも注力するほか、自治体などと連携したエネルギー循環型地域事業にも参画。環境エネルギーを通じた地域発展への取り組みをますます加速させている。

旺盛なチャレンジ精神

新しいもの好きで、チャレンジ精神旺盛な創業者には先見の明があったのかもしれない。1994(平成6)年、建築土木や水道設備工事、不動産などさまざまな業種を経験してきた初代藤原憲一が、50歳を目前に起業した会社で始めたのが太陽熱温水器の販売・施工だった。太陽の熱エネルギーを利用して、タンクに貯めた水をお湯に

変える太陽熱温水器。

70年代のオイルショックを機に普及が始まり、一時は大ブームになった代物だ。その後太陽光発電などの競合アイテムに押され気味だったものの、脱炭素化社会実現に向けて近年、再び脚光を浴びてきている。環境・エネルギー問題に強い関心を抱いていたわけでもなかった憲一が太陽熱温水器に着目したのは、高い技術力で高性能



創業者、藤原憲一氏(右)=2002年

な商品を作る知人の技術者の存在が大きかった。若い頃からいくつもの会社を立ち上げては、新分野に挑んできた憲一にとっては、未知の領域に飛び込むことは決してハードルが高いものではなかった。知人らとタッグを組んで、独

【会社概要】

東洋ソーラー(株)/松江市

設立 1994(平成6)年

営業種目 電気小売り業

資本金 2000万円

代表取締役社長 藤原一美

従業員数 47人

所在地 松江市北陵町46-5

電話番号 0852(28)1010

